

(4) ②様式第4号-2 (報告書)

※文字のフォント、大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。

※写真は、進行プログラムに沿って適宜、右ページに簡単な説明文を添えて貼り付けてください。

※必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

NITS・教職大学院 等	実施機関名・連携機関名 熊本大学教職大学院 連携：熊本大学教育学部情報教育研究会 D-project
	事業名： 熊本大学教職大学院情報教育研修会
コラボ研修プログラム	研修等名： NITS・熊本大学教職大学院コラボ研修 子供たちの可能性を引き出す～タブレット端末で拓くクリエイティブな学び～
支援事業報告書	開催日時：令和4年6月～令和5年1月 開催場所：遠隔YouTube配信 対面 熊本大学（熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39番1号） 参加人数と参加者の属性：学校関係者・教育関係者・教職大学院関係者他（県外含） 参加人数 6月遠隔68人、7月遠隔105人、8月遠隔98人、9月遠隔91人、10月対面20人・遠隔19人、11月対面13人・遠隔10人 12月対面35人・遠隔226人、1月対面15人・遠隔25人

内容：※全体発表の内容をテーブル起こしするなど、具体的に記載してください。研修等の様子は、写真を右に貼り付けてください。

- 6月25日(土)9:00～12:00 創造性を育む「1人1台端末」活用授業
～GIGAスクール時代の新しい授業モデルを学ぶ～
- 7月30日(土)9:00～12:00 主体性を育む学びの型 ～自己調整、探究のスキルを高めるプロセス～
- 8月20日(土)9:00～12:00 iPad アプリ実技講座1 ～学習を楽しみ可能性を伸ばす授業づくり～
- 9月3日(土)9:00～12:00 iPad アプリ実技講座2 ～創造性を高めながら学習を楽しむ授業づくり～
- 10月8日(土)9:00～15:30 iMovie で番組をつくる～子どもが主役になる授業デザインを学ぶ～
- 11月5日(土)9:00～15:30 Keynote を学習に生かす
～Keynote をプレゼンだけに使うのはもったいない～
- 12月3日(土)9:00～12:00 授業のクラウド・シフト ～さる先生の「タブレット端末ワークショップ」～
- 1月21日(土)9:30～11:00 特別支援教育における情報活用能力の育成
- 進行プログラムの概要（基本的な流れ）
- 1 開会（5分）
 - 2 講演・実践発表（100分）
 - 3 講演を聞いてブレイクアウトセッション（15分）
 - 4 講演・ブレイクアウトセッションをもとにパネルディスカッション（40分）
 - 5 閉式（10分）

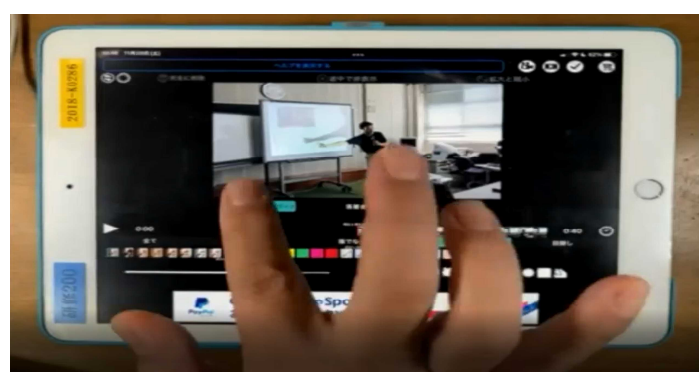
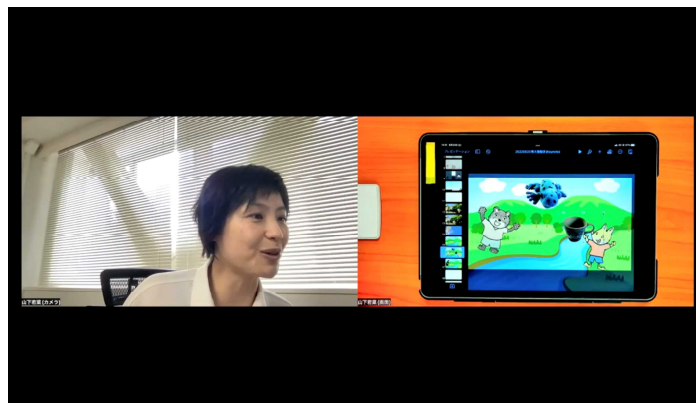
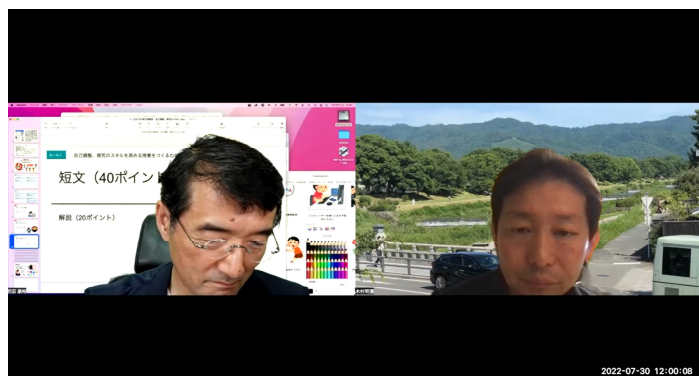
成果：研修後のアンケート（自由記述）

- ・全国の先進的な取り組みを知ることができた。真似してみたいと思う具体的な取り組みが多く、明日からも頑張ろうと思える研修会であった。
- ・グループで話し合う場が設定され、質問をしたり、互いの感想を交流したりでき、学びを深めることにつながった。
- ・スキル研修もありタブレットの活用について学ぶことができた。後半のセミナーでは、対面での実施も行われた。直接話を聴くことにより、気軽に質問ができ、たいへん有益であった。
- ・今後も、対面と遠隔のハイブリッド形式の研修を望む。
- ・熊本県外からの参加が容易にできる。オンラインを生かし、熊本の先進的な取り組みを学ぶことができた。

アイデアや工夫したこと：※3～5つ程度の箇条書きしてください。

- ・参加者のニーズに応じるテーマの設定を行い、参加者の満足度を高めることを心掛けた。
- ・市内の全小中学校へのチラシの配布、SNS 等での全国への呼びかけを充実した。県外からの参加者、継続しての参加者も多くみられた。
- ・より多くの参加者にとって意義ある実践発表になるように、オンラインによる研修の利点を生かして県外の先進的な取り組みを行っている方に講演を依頼したり、小学校と中学校の実践の報告を入れたりして計画した
- ・ブレイクアウトルームで、少人数によるグループ協議を行うとともに、出された意見をホワイトボードで集約し、その意見も取り入れながら会を進めた。

<写真・図など> ※会場の熱気や規模がわかる写真、参加者の表情がわかる写真（寄って撮影またはトリミング）を撮影してください。



6月例会	7月例会
8月例会	9月例会
10月例会	11月例会
12月例会	12月例会
1月	の順の並び